事業番号	05 09 07	事務事業シート(25年度実施事業分)	<u></u>	予算要求 □	予算案 ■点検	
事業名		動物愛護管理対策事業	-	部局	健康福祉部	
# 未 石		<b>到初发暖自</b>	担	課・室	食品·生活衛生課	
40 A - I	プロジェクト		課	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp	
総合5か 年計画	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保				
T III II	旭東の総古の展開	4 食品・医薬品等の安全確保	513	実施期間	S25 ~	

	北	-	次
_	*=	a	

動物愛護と適正な飼養管理の普及により、動物による危害を防止し、人と動物とが共生する社会の実現を図る。

現状

- ・犬猫の引取数の減少、保護動物の返還の増大、致死処分頭数の減少。
- ・動物愛護ボランティアの育成による活動の推進。
- ・動物の愛護と適正な飼養の啓発及び普及の推進。

県が関与 する理由 県でなければ実施不可(法令等義務)

【左記の説明、根拠法令等】

狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、動物の愛護及び管理に関する条例

県民との協働による実施:検討中

## ① 成果目標

## 成果目標· 事業内容

犬猫の致死処分頭数が前年度(H24年度1,863頭)を下回る。

② 事業内容 (単位:千円)

					`	1 1-2 1 1 47
項目	宝炼士法	実施方法 H25事業実績		Н	H26	
<b>投口</b>	<b>天旭刀伝</b>			(当初)	(決算)	(当初)
動物愛護管理対策	直接	<ul><li>・狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留</li><li>・狂犬病予防及び動物愛護管理技術研修</li><li>・動物愛護推進員の活動</li></ul>		3,360	3,239	7,042
		動物愛護フェスティバルの開催(中信地区	900	900	900	
犬等管理所運営事業	委託	<ul><li>・管理所運営(3ヵ所)</li><li>・大等収集輸送(3コース)</li></ul>		19,815	16,693	19,349
動物愛護センター事業	直接委託	・動物愛護の普及啓発、教材の作製 ・動物ふれあい教室、訪問活動 ・地域適正(しつけ方)教室(50回) ・地域猫の活動支援(飯田、伊那、諏訪)	等	73,575	72,565	73,693
			合計	97,650	93,397	100,984

	X	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
			前年度繰越				
	予一		当初予算	107,474	97,128	97,650	100,984
事	算額		補正予算				
業	1,0		合計(A)	107,474	97,128	97,650	100,984
~			国庫支出金				
⊐	Aσ.	)	県 債				
7	財源	亰	その他(手数料他)	6,036	5,789	7,672	5,073
ス			一般財源	101,438	91,339	89,978	95,911
۲	決	算 額(B)		98,517	93,877	93,397	
	概 第			31.00	31.00	31.00	31.00
			概算人件費 (C)	255,998	255,998	255,998	255,998
	概算事業費(B(A)+C)			354,515	349,875	349,395	356,982

成果目標の達成状況						
項目	H24末		H26			
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標	
犬猫致死 処分頭数	1,863	前年度を 下回る	1, 339	達成	前年度を下回る	

目標に対 する成果 の状況

昨年度の犬猫致死処分頭数を524頭下回った。また、犬猫の譲渡も順調に実施されており、平成24年度の934頭から1,006頭と増加した。

## 2 今後の事業の方向性

今後、事 業をどのよ うにしてい きたいか。 □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

平成20年3月に策定した動物愛護管理推進計画に基づき、引き続き、啓発や普及をはじめとした施策の実施に努め、大猫の致死処分 頭数の減少を図る。